

群馬県地域密着型サービス連絡協議会 役員会及びSTKGH大会実行委員会・議事録

開催日 平成27年 9月14日(月) 13時30分～		書記 佐塚	
開催場所 群馬県社会福祉総合センター 502会議室			
出席者) 恩田 三俣 上野 高橋 伊藤 橋本 多胡 佐塚 松原 平川 櫻場 井上	東部) 秋草 鬼形 荒川 清水	西部) 新井 松村 飯塚 忌部 小池	南部) 阿久津 森田 荻野 竹内 佐藤 中北部) 金井 蛭原 熊切 小島 内藤
検討事項	議事結果		
小規模GH大会の振り返り (学生実行委員出席： 藤田、小坂)	<p>全体として</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大成功</li> <li>・全国的にも単県で2日間延べでこれだけ集めてやっているところはない。</li> <li>・時期10月から8月に、1日から2日間に変更。運営側は2日間大変だったが、事業所は職員を出しやすかったのではないかな。</li> <li>・学生参加があり良かった。</li> <li>・2日間になりゆったりしていて良かった。</li> <li>・ケア専門士の単位認定の2日間はキツイ。ケア専門士2日間は本人から反発ある。</li> <li>・2日間職場を離れることに役員は相当職場で事前の段取りが必要。</li> <li>・利用者のご家族が参加してくれて良かった。</li> <li>・アンケートがなかったは大きな反省。</li> <li>・心配していたより参加数確保できて、学生も来てくれ良かったが、層が偏っており周知が不足していたと思う。</li> <li>・講演開始時間が30分早めてしまったのは、講演の時間で来たい人がいるので不味かった。時間配分要検討。</li> <li>・抄録は数が足りなそうで自作追加したが、収支としては販売数等は順調だった。</li> <li>・1日目と2日目で内容(やり方・対象)を区別すると良いのでは。</li> <li>・収支報告は前年比較できるようにすると良い。</li> </ul> <p>学生運営委員からの意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当日2日間と事前準備から関わり学生で普段できない良い機会となった。</li> <li>・学生ボラも催しを見れたのが良かった。</li> <li>・パネル展示が少ない。</li> <li>・学生向けに「GHとは、小規模多機能とは」というパネルなどがあると良い。予備知識がない1年生などが多く参加していた。</li> <li>・運営委員として参加し、事業所の方と協働でき良い経験になった。</li> <li>・ボラが講演等を聞いたのが良かった。</li> <li>・色々な学校の人に来るようにできると良い。</li> </ul> <p>メイン会場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ドアの開閉の音が気になった。</li> <li>・バラなど後ろに立っている人が沢山いて、座席が空いているのは良くない(しっかり誘導すること)。</li> </ul> <p>パネル展示・企業ブース</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パネル展示が少なかった。企業ブース昨年に続くかもしれない。</li> <li>・パネルとブースが寂しかった。</li> </ul>		

<p>ウェルカム講習について</p>	<p>学生ボラの受入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営側からボラへの説明が不足していた。</li> <li>・学生運営員と学生ボラの役割区別が不十分だった。</li> <li>・学生実行委員とボラの区別がつかない。腕章を区別しないと一般来場者から普通にスタッフとして扱われる。</li> <li>・学生さん、GH・STK・地域密着などについてわからないし、就業先の選択肢にないという声を聞いた。今回の様に学生に見てもらおうというのが重要なこと。</li> <li>・学生同士で学校を超えた交流ができれば良かった。学生の実行委員さんにボラの振り分け等も考えて貰えば良かった。</li> </ul>
	<p>受付</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大会受付が混雑せずにできた。</li> <li>・弁当受付が混雑せずにできた。(朝、業者で料金を回収して、引換券を渡した)</li> <li>・ケア専門士の受付担当者を決めるのが漏れていた。</li> <li>・2日目、抄録を売るべきか判断がつかないケースがある、工夫が必要。</li> </ul>
	<p>駐車場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場は大きな混乱がなくできた。役員が第1駐車場だったのが良かった。</li> </ul>
	<p>寸劇</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・寸劇、息抜きにもなり和んで良かった。</li> </ul>
	<p>事例発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・表彰式ばたばたした。</li> <li>・事例が昨年よりも多様になった。事例は出るだけでも大変。学生にもコメンテーターになってもらっても良いかも。</li> </ul> <p>事前準備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もう少し役員皆さんにご協力いただかないと手が足りない。</li> <li>・広告原稿の提出が遅すぎて(期限過ぎの回収)で、編集作業に支障が出た。</li> </ul>
	<p>参加申し込み状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・太田5人、高崎4人、富岡0人、前橋1名</li> <li>・県社協内のシルバー連合会にアピールして増員をはかっている。</li> </ul> <p>講師の調整関係</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修委員が必ず講師に入るように体制として決めておくと良いと思う。看護、介護といっても資格がなくても講師はできる内容。その辺を踏まえて講師配分を組んだ。特定の人に負担が行き過ぎないようにもなる。</li> <li>・参加者少なくとも同じ講師人数でいくのか。→目安として確定し実際の参加人数をみて調整していく。</li> <li>・講師の振り分けはブロックごとにブロック長を中心に研修委員が考える。(来年以</li> </ul>

	<p>降、ブロックごとにできるように)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブロック内の役員で足りなければ、会員から引き抜いて行って欲しい。今回は見学程度で良い。</li> <li>・他から講師を連れて来る時に、老健の職員などから呼んでも良いか。→会員の代理扱いなら良いが、基本は会員で。会員に人材確保の取り組みを知ってもらい、連協の理解者になってもらう良い機会でもある。</li> <li>・講師謝金をメインとサブでわけて費用を抑えて、広告費を捻出したい。</li> </ul> <p>→講師謝金関係</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メイン講師、サブ講師（1日）、会場係交通費。</li> <li>・講師に交通費は別途支給しない。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護用品レンタルは講師に手配して欲しい。</li> <li>・ベッド、ポータブルは不要かもしれない。（結論は講師陣から県収受帳に報告のこと）</li> </ul> <p>当日集合時間</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開始30分前に集合</li> <li>・初日は研修部長が早めに行く</li> </ul> <p>事業所職員も参加して良いか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問い合わせはあるが、目的がブレるので原則は無し。</li> </ul>
管理者等研修について	<p>研修内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談拠点の講習で確定。</li> <li>・相談拠点研修、もう1回どこかでやるが時期等は次回相談。</li> <li>・講師山口 DR には会長から連絡し、もう一人県社協関係の講師も依頼する。</li> <li>・内部講師は会長と運営委員</li> </ul> <p>研修内容でその他意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模連絡会の山越さんと呼べるかもしれない。サービス評価の件を話せるが、時期的にどうか。（GH 非該当、小規模運営部で検討とし、今回は不採用）</li> <li>・全国フォーラムの報告（不採用）</li> <li>・市町村も呼ぶとよい。</li> </ul>
相談拠点研修について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談拠点が公開されていて、受付ができないと困るので更新は必要。ステッカー購入事業所を連協で登録するが、研修受講者が不在の場合はリストから外す。更新というよりも、情報交換的フォローアップを定期的に行っていく見込み。</li> <li>・参加対象者は明確にしておくべき→相談業務を請け負うのに適切な人。</li> </ul>
事務局から連絡事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PC 購入、コスト当初より抑えて実施した。</li> <li>・会費督促を事務局から通知するが、ブロック長からもできるところに連絡する。</li> </ul>
全国フォーラム	群馬県から防災ガイド事例について報告。出れる所がなさそうなので会長が担当。